

10月

令和8年度東京中央卸売市場青果物市況見通し

令和8年9月25日(金)作成
JA全農さいたま園芸販売課 大田市場駐在

品 目	本年入荷見込み		本年予想価格		前年出回り主力産地			摘 要
	前年入荷比	平年入荷比	本年見通し価格	平年価格比				
	(前年入荷)	平年入荷	(前年価格)	平年価格				
だいこん	98%	93%	110円	100%	青森	北海道	千葉	前半は青森・北海道産、後半は千葉産を中心とした入荷となろう。青森産は、9月後半に出荷量が微増となったが、今後は他作物への切り替えにより減少する見込み。8月は軟腐病が散見されたものの、9月以降の好天により品質は回復傾向にある。秋作型も生育は順調で、10月上旬に出荷ピークを迎える見込み。北海道産は、生育が順調に推移しており、病害等の影響も少ないため、10月以降は出荷量の増加が見込まれる。千葉産は、曇雨天の影響により播種作業および生育に遅れがみられるものの、病害虫の発生は少なく、概ね順調に推移している。総入荷量は前年比98%と前年並みで、平年を下回る見込み。価格は110円/kgと前年をやや上回り、平年並みで推移する見込み。
	(9,900 トン)	10,421 トン	(107円)	110円				
にんじん	112%	104%	145円	102%	北海道			北海道産主力の入荷となろう。規格比率はL・Mサイズを中心に推移している。直近の降雨により肥大が進んだ地区がある一方で、腐敗等の発生により歩留まりが低下している地区も散見される。今後は歩留まりの向上に伴い、出荷量は増加する見通し。総入荷量は前年比112%と前年を上回り、平年並みを見込む。価格は145円/kgと前年を下回り、平年並みで推移する見込み。
	(7,243 トン)	7,765 トン	(151円)	142円				
キャベツ	95%	92%	90円	93%	群馬	岩手	千葉	群馬産主力に岩手産が加わる入荷となろう。群馬産は、滞水しやすい圃場では生育不良が発生している。長雨の影響により小玉傾向で推移していたが、現在は回復傾向にある。平年と比較して病害虫の発生は比較的少ない。出荷量は平年並みの見通し。岩手産は、黒斑病や軟腐病が散見されるものの、生育は概ね順調である。出荷量は前年並みの見込み。総入荷量は前年比95%と前年・平年を下回る見込み。価格は90円/kgと前年並みで、平年をやや下回る見込み。
	(15,591 トン)	16,174 トン	(89円)	97円				
ほうれん草	102%	95%	700円	111%	群馬	茨城	栃木	群馬産主力に茨城・栃木産が加わる入荷となろう。群馬産は、生育は概ね順調に推移している。一部地域では、8月下旬の曇雨天の影響により炭疽病の発生がみられる。出荷量は前年並みを見込む。茨城産は、生育は概ね順調で、高温・干ばつの影響で出荷量が少なかった前年を上回る出荷量となる見通し。栃木産は、8月の気温が平年並みに推移したことから生育は良好である。収穫までの日数は短く、曇雨天の影響でやや軟弱な生育となっている。萎凋病の発生は減少している。総入荷量は前年比108%と前年を上回り、平年を下回る見通し。価格は700円/kgと前年・平年を上回る見込み。
	(1,212 トン)	1,299 トン	(676円)	628円				
ブロッコリー	110%	104%	650円	127%	北海道	長野	埼玉	北海道・長野産中心に、後半は埼玉産が加わる入荷となろう。北海道産は、生育が概ね順調に推移しており、近頃の気温低下に伴い品質も安定している。一方で、一部地域では軟腐の発生も散見されている。長野産は、干ばつの影響により生育が遅れている。一部地域では病害の発生が散見されている。今後の天候次第ではあるが、10月中旬頃まで安定的な出荷が続く見通し。埼玉産は、定植後の活着は順調だが、曇雨天の影響で生育はやや遅れ気味である。病害虫の発生は少なく、収穫および出荷は遅れる見込み。総入荷量は前年比110%と前年・平年を上回る見込み。価格は650円/kgと前年・平年を上回る見込み。
	(2,217 トン)	2,353 トン	(573円)	510円				
きゅうり	99%	86%	450円	112%	群馬	埼玉	福島	群馬・埼玉産中心に福島産の残量が加わる入荷となろう。群馬産は、例年よりも定植期に曇天が多く、芯焼け症状の発生は少ない。降雨や曇天の影響はあるものの、生育は概ね順調に推移している。一部でコナジラミ類の発生がみられる。出荷量は、少なかった前年並みの見通し。埼玉産は、日照不足により徒長気味となり、生育不良がみられる。一部でコナジラミ類が発生している。出荷量は前年並みの見通し。福島産は、日照不足による樹勢低下により、10月上旬以降は出荷量が減少する見込み。総入荷量は前年比99%と前年並みだが、平年を下回る見込み。価格は450円/kgと前年並みで、平年を上回る見込み。
	(4,326 トン)	4,980 トン	(456円)	402円				
な す	101%	98%	400円	115%	高知	群馬	栃木	前半は群馬・栃木産、後半は高知産中心の入荷となろう。高知産は、一部でコナジラミ類の発生が見られるが平年並み。生育は順調で、出荷量は前年を上回る見込み。群馬産は、台風被害による品質・出荷量の低下から回復傾向にあるが、一部で青枯病が発生。出荷量は前年を下回る見込み。栃木産は、台風による品質低下から回復傾向にあり、腐敗性病害やうどん粉病が散見される。出荷量は前年並みの見込み。入荷量は前年比101%で前年・平年並みで、価格は400円/kgと前年・平年を上回る見込み。
	(2,592 トン)	2,671 トン	(361円)	347円				